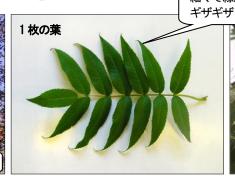
ナナカマド バラ科 ナナカマド属 (落葉高木)

がくめい 学名: Sorbus americana 英名: Japanese Rowan







は きすううじょうふくよう しょうよう ちょう えんじょう ひ しんけい さき ほそ とが・葉:奇数羽状複葉、小葉は長だ円状披針形で先が細く尖る しょうょう まい きぶ えんけい えいじゅうきょし ごせい 小 葉は9~15枚、基部は円形、ふちは鋭 重 鋸歯、互生

* 花:穂状につく白い花、緑色の実が赤くなる

きうが ごせい ちょう えんけい せんたん とが まい がりん ・冬芽: 互生、 長 だ円形で先端は尖る、3~4枚の芽鱗

ちょうが そくが おお あかむらさきいろ 頂芽は側芽よりやや大きく 赤 紫 色

はなことば **あんぜん** しんちょう ようじん こうつうあんぜん ねが がいろじゅ おお ・ 花言葉「安全・慎 重・用心」=交通安全の願いから街路樹に多い



タカネナナカマド

バラ科 ナナカマド属

らくようていぼく

がくめい 学名: Sorbus sambucifolia 英名: (Mountain-ash)







* 亜高山帯から高山帯に生育する

は ごせい うじょうふくょう ちょう えんけい しょうよう まい おもて こうたく せんたん とが・葉: 互生、羽状複葉、長 だ円形の小葉 9~11枚、表 に光沢あり、先端は尖る きぶ せつけい まる たいら いら 基部は切形か円い、 平に開ききらない、ふちの全体が鋸歯

はな はくしょく すこ べにいる
・花: 白 色で少し紅色をおびる

* 果実:だ円状球形、花序は下垂する

・葉痕:V・U字形

ウラジロナナカマド バラ科 ナナカマド属 (落葉低木)

がくめい 学名: Sorbus Matsumurana 英名: (Mountain-Ash)







* 重高山帯から高山帯に生育する

は ごせい うじょうふくよう ちょう えんけい しょうよう まい しょうよう ちゅうぶいじょう きょしえん いか ぜんえん・葉: 互生、羽状複葉、長 だ円形の小葉 9~11枚、小葉の中部以上が鋸歯縁、以下は全縁 せんたん まる とが うら こなはくしょく 先端は円いかやや尖る、裏は粉白色

ta ふくさんぼうじょうかじょ はくしょく ・花:複散房 状 花序に白 色 かじっ きゅうけい こう えんけい うわむ ・果実:球形~広だ円形、上向きにつく

ようこん みかづきがた じがた ・葉痕:三日月形またはV字形

マメ科・ハギ属 エゾヤマハギ

がくめい 学名:*Lespedeza bicolor* 英名:(Bushclover)







* 山野の道路沿いなどに生える、高さ約2m

は しゅつふくよう しょうよう こうとうらんけい さき まる うら びもう はくしょく ごせい ・葉:3 出 複葉、小葉は広倒卵形で先は円い、裏は微毛あり、やや白 色、互生

はな なが そうじょうかじょ べにむらさきいろ ちょうけいか ・花:長い総 状花序に紅 紫 色 の 蝶 形花をつける

ヤマウルシ(キウルシ) ウルシ科 ウルシ属 (落葉低木)

がくめい 学名: *Rhus trichocarpa* 英名: (Varnish tree)







は ごせい きすううじょうふくよう ようへい はじく せきかっしょく
・葉: 互生、奇数羽状複葉、葉柄・葉軸は赤褐色
らんけい しょうよう まい さき とが ぜんえん ふぞう どんきょし 卵形の小葉11~17枚、先は尖り、ふちは全縁か不揃いの鈍鋸歯

きぶ ひっ がた しゃせつけい りょうめん たんもう 基部は広いくさび形から斜切形、両面に短毛がある

はな しゆうい しゅ えんすいかじょ たんおうしょく たんおうかっしょく・花:雌雄異株、円錐 花序に淡黄色 から淡黄褐色

かじつ へんきゅうけい おうかつもう みっせい ・果実:偏球形、黄褐毛を密生する

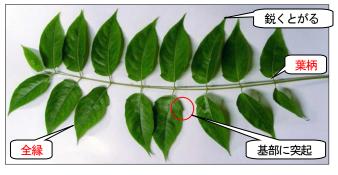
はる しんよう えださき あつ た あ ようじく せきかっしょく めだ こうよう あか うつく ・春の新葉は枝先に集まって立ち上がり、葉軸が赤 褐 色 で目立つ、紅葉も赤くなり 美 しい たいしつ ようちゅうい

体質によってかぶれるので要注意

ニワウルシ(シンジュ) ニガキ科 ニワウルシ属

らくようこうぼく

がくめい ちゅうごくほくちゅうぶげんさん 学名: Ailanthus altissima 英名: Tree of heaven (中 国北中部原産)





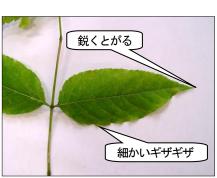
は こせい **きすううじょうふくよう** らんじょう えんけい しょうよう まい **きぶ りょうがわ** とっき・葉: <u>互生、奇勢羽状複葉、卵状だ円形の小葉(13~25枚</u>)で<mark>基部の両側に突起がある</mark> せんたん するど とが ぜんえん ようへい 先端は<mark>鋭く尖る、ふちは全縁、葉柄あり</mark>

とうが ごせい じょう はんきゅうけい せんたん まる まい がりん かちょうが そくが どうけい そ 冬芽: 互生、いぼ 状 または 半 球 形で先端は円い、2~4枚の芽鱗、仮頂芽は側芽とほぼ同形 ^{ようこん} しんけい とく sta 葉痕は<mark>心形で特に大きい</mark>

ニガキ ニガキ科 ニガキ属 (落葉高木)

がくめい 学名: Picrasma quassioides



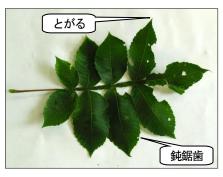


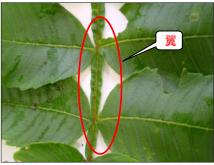


- # こせい きすううじょうふくよう しょうよう らんじょう ちょう えんけい まい むへい 葉: 互生、奇数羽 状 複葉、 小 葉は卵 状 の 長 だ円形で9~13枚、無柄 はさき するど 葉先は 鋭 くとがり、基部は円い、ふちは鈍鋸歯
- ## はじ へいかつ たて さ あんかっしょく ないひ いちょうやく りょう にがい 幹:始めは平滑で、のちに縦に裂ける、暗褐色、内皮は胃腸薬として利用、苦い
- とうが ごせい きゅうけい せんたん まる らが ちょうが そくが おお ょうこん はんえんけい えんけい 多芽: 互生、球 形で先端は丸い裸芽、頂芽は側芽より大きい、葉痕は半円形~だ円形
- ・枝や葉が苦いので、「苦い木」→ニガイ木→ニガキ

ヌルデ (フシノキ) ウルシ科 ウルシ属 (落葉低木)

がくめい 学名: Rhus javanica 英名: (Sumac)







- は ごせい きすううじょうふくよう しょうよう えんけい まい どんきょしえん せんたん するど とが・葉: 互生、奇数羽状複葉、小葉はだ円形で9~13枚、鈍鋸歯縁、先端は鋭く尖るしょうよう しょうよう あいだ よく 小葉と小葉の間に翼がある
- はな しゅういしゅ えんすいかじょ おうはくしょく はな ・花:雌雄異株、円錐花序に黄 白 色の花
- とうが ごせい はんきゅうけいじょう なんもう みっせい まい がりん
 ・冬芽: 互生、半球形状、軟毛を密生、3~4枚の芽鱗 かちょうが そくが どうけい おお ようこん ぱていけい じがた 仮頂芽は側芽とほぼ同形かやや大きくなる、葉痕は馬蹄形またはU・V字形
- キズをつけると白い樹液

キハダ (シコロ) ミカン科 キハダ属 (落葉高木)

がくめい 学名: *Phellodendron amurense* 英名: Amur cork-tree





- みき はいかっしょく あっ そう ふか みっ たて さ ないひ きいろ にが いちょうやく
 ・幹:灰褐色で厚いコルク層、深く密に縦に裂ける、内皮は黄色で苦い(胃腸薬、オウバク)
- きうが たいせい はんきゅうけいじょう せんたん まる えださき こ めだま ちゃいろ まい がりん・冬芽: 対生、半球形状で先端はやや丸く、枝先に2個の目玉、茶色、2枚の芽鱗 ちょうが そくが おお ようこん ふか じがた 頂 芽は側芽よりやや大きい、葉痕は深いU字形

ヤチダモ (タモノキ) モクセイ科 トネリコ属 (落葉高木)

がくめい 学名: *Fraxinus mandshurica* 英名: (Ash)



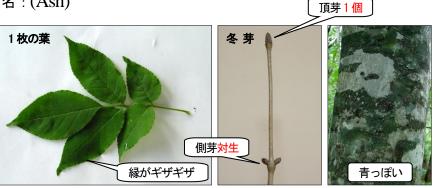


- は きょうちょう えんけい しょうよう まい きすううじょうかくよう しょうよう はば ひろ さき きゅう ほそ・葉:狭長だ円形の小葉が、7~11枚の奇数羽状複葉、小葉は幅が広くて先が急に細くなる こま きょし は うら ちゃいろ け しょうよう むへい ふちは<mark>細かい鋸歯、葉のつけねの裏に茶色の毛、小葉は無柄</mark>
- ## かわ かいはくしょく はいかっしょく あさ たて さ えだ ふと
 ・幹:皮は灰白色~灰褐色、浅く縦に裂ける、枝が太い
- とうが えだ さき きんかくけい えんすいけい とが ちょうが こ そくが たいせい まい がりん ・ 冬芽: 枝の先に三角形または円錐形でやや尖った頂芽を1個、側芽は対生、2枚の芽鱗 ちょうが そくが おお 頂芽は側芽より大きい
- * 材の強度が高く、曲げても折れない「<mark>撓む木</mark>」→ タムキ → タモキ → <mark>タモ</mark> 湿地 (谷地) に生えるタモ → ヤチダモ

アオダモ (コバノトネリコ) モクセイ科 トネリコ属 (落葉高木)

がくめい 学名: Fraxinus lanuginosa 英名: (Ash)





は ちょう えんけい しょうよう まい きすううじょうふくよう じゅうじたいせい きょし・葉: 長 だ円形の小葉が3~7枚つく、奇数羽状複葉、十字対生、ふちはギザギザの鋸歯

幹:皮は青色をおびた灰色

せんりょう ひとたち 染 料、アイヌの人達がイレズミに利用した→アオダモ

とうが、えだ、せんたん、ちょうが、、こ、そくが、たいせい、こうらんけい、、、らんけい、せんたん、とが、・冬芽:枝の先端に頂芽を1個、側芽は対生、広卵形または卵形で先端は尖る、

まい がりん ちょうが そくが おお むらさきいる 2~4枚の芽鱗、頂芽は側芽より大きい、紫 色

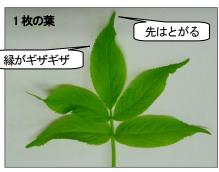
「撓む木」→タムキ→タモノキ→タモ

らくようていぼく スイカズラ科 ニワトコ属 エゾニワトコ

がくめい 学名:Sambucus racemosa 英名:Red-berried elder







t **きすううじょうふくよう** たいせい ちょう えんけい しょうよう まい・葉: <mark>奇数羽状複葉、対生、長だ円形の小葉5~7枚</mark> きょし さき するど とが ょうへい **ふちは鋸歯、先は 鋭 く尖る、葉柄あり**

はな おうはくしょく たすうあつ み **b**か はや ・ 花: 黄 白 色、多数集まる、<mark>実は赤くなるのが早い</mark>

 とうが ちょうが こ そくが たいせい まい がりん
 冬芽:頂芽は2個、側芽は対生、4~6枚の芽鱗、

・ニワトコの古名「ミヤツコギ」は「宮仕う木」

神前に捧げた木幣の材料:ミヤツコギ→ミヤトコ→ニワトコ

・「庭に植える五加木 (ウコギ)」→ニワトコ



サンショウ ミカン科 サンショウ属 (落葉低木)

がくめい 学名: Zanthoxylum piperitum 英名: (Prickly-ash)







ネムノキ マメ科 ネムノキ属 (落葉高木)

がくめい 学名: *Albizzia Julibrissin* 英名: Silk flower







- はな えださき そうじょう とうじょうかじょ すうこ かべん たんこうしょく ゆうがたひら で : 枝先に総 状の頭 状花序を2~数個、花弁は淡紅色、<mark>夕方開く</mark>
- とうが きゅうけい じょう ごせい ・冬芽:球形~いぼ状、互生
- ほんしゅういなん ちゅうごく みなみ ひろくぶんぷ ねったい しんにゅう
 ・本州以南、中国、南アジアに広く分布、熱帯のものが侵入したものであるが、 にほん ふるく かくにん 日本では古くから確認されている

しょうじょうふくよう ◎掌状複葉:手のひらのような形

トチノキ科トチノキ属 トチノキ

ディのい 学名: Aesculus turbinata 英名: Japanese horse chestnut





茶色の毛



心形

ta しょうじょうふくよう しょうよう きょうとうらんちょう えんけい まい・葉: 掌 状複葉、小葉は狭倒卵長だ円形で5~7枚

せんたん きゅう とが はじょう きょし 先端は 急 に尖る、ふちはやや波 状 の鋸歯

うら ようみゃくじょう ちゃいろ け なが ようへい たいせい 裏の葉脈上に茶色の毛、長い葉柄、対生、

じゅひ はいかっしょく ろうぼく ## **#つ へん**• 幹:樹皮は灰褐色、老木は大きな<mark>厚い片</mark>となり、はがれる

はな はくしょく きぶ たんこうしょく がつかいか で : 白 色で基部は淡紅 色、5~6月開花

^{み ちゃいろ まる}
・実: 茶色く、丸い、トチノミ (ドングリのようにとがらない)

とうが えだ せんたん ちょうらんけい するど とが ちょうが こ そくが たいせい ねば じゅし ・冬芽:枝の先端に長 卵形で鋭く尖る頂芽を1個、側芽は対生、粘りのある樹脂がつく、 ちょうが そくが おお まい がりん ようこん おお しんけい じんけい 頂芽は側芽より大きい、8~14枚の芽鱗、葉痕は大きな心形または腎形

* 七飯の大トチノキ

(落葉高木)

学名: Acanthopanax sciadohylloides







は しょうじょうぶくよう ょうへい しょうょう とうらんじょうちょう えんけい ちゅうおうへん もっと おお まい 葉: 掌 状 複葉、葉柄あり、小 葉は倒卵 状 長 だ円形で中 央片が 最 も大きい、5枚 きぶ えいけい えいきょし さき きゅう とが しょうょう ょうへい ごせい 基部は鋭形、ふちは鋭鋸歯、先は急に尖る、小 葉には葉柄がある、互生

はな おうりょくはくしょく かべん まい かいしゅっ ・花:黄緑白色、花弁5枚、開出してそりかえる

*果実:球形でやや扁平、黒熟する

とうが ちょうが えんすいけい ・冬芽:頂芽は円錐形

こうょうじゅ 広葉樹

◎分裂葉:モミジのような形

オオモミジ カエデ科 カエデ属 (落葉高木)

がくめい 学名: Acer palmatum 英名: (Japanese Maple)

みき じゅひ

幹:樹皮はなめらか

えだ さき ふたまた えだわ枝:先が二股に枝分かれしてのびる

 とうが
 たいせい
 さんかくけい
 せんたん
 とが
 まい
 がりん
 かちょうが
 こ
 そくが
 どうけい

 ・冬芽:対生、三角形で先端は尖る、2枚の芽鱗、仮頂芽は2個、側芽とほぼ同形

cate to abnua n to the cate to abnua n to the cate to the cate

1780000

・タカオカエデ (イロハモミジ) より一回 り大きいので、オオモミジ

ハウチワカエデ(メイゲツカエデ)

カエデ科 カエデ属 (落葉高木)

がくめい 学名: Acer japonicum 英名: Fullmoon Maple



* 葉: 全体的に円みをおび、手のひら 状 (7~11)に浅くさける まお あら じゅうきょし さき きゅう ほそ ふちは大きな粗いギザギザ (重 鋸歯)、先が 急 に細くなる き ぶ しんけい ようへい かじか あき まがしんが、葉柄 が短 い、秋には、きれいに紅葉 する

とうが たいせい さんかくけい せんたん とが まい がりん - 冬芽:対生、三角形で先端は尖る、4枚の芽鱗、

かちょうが こ そくが どうけい 仮頂芽は2個で側芽とほぼ同形





エゾイタヤ (イタヤカエデ) カエデ科 カエデ属 (落葉高木)

がくめい 学名: Acer mono 英名: (Japanese Maple)



- * 葉: 十字対生につく、手のひら 状 (5~7) に裂ける、縁は滑らか、基部は切れ込む せんたん お じょう とが ようへい なが あき おうよう た端 は尾状 に尖る、葉柄 は長い、秋には黄葉する
- ## かわ あんかいしょく へいかつ ろうぼく たて さ ・幹:皮は暗灰色 をおび平滑、老木は縦に裂ける
- とうが、えだ せんたん ちょうが こ そくが たいせい らんけい こうらんけい せんたん とが まい がりん
 ・冬芽:枝の先端に頂芽 1個、側芽は対生、卵形 または広卵形 で先端 は尖る、6~10枚の芽鱗 ちょうが そくが おお ようこん じがた 頂芽 は側芽より大きい、葉痕 はV字形ではつきり
- ・メープル・シロップ (樹液が甘い)

アカイタヤ (ベニイタヤ) カエデ科 カエデ属 (落葉高木)

がくめい 学名: Acer Mono 英名: (Japanese Maple)

